



2021年10月15日

各 位

会社名 住石ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 長崎 駒樹  
 (コード番号 1514)  
 問合せ先 常務取締役財務部長 滝田 出  
 (TEL 03-5511-1400)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年10月15日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期の第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想を次のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

## 1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	70	90	80	1.48
今回修正予想(B)	3,800	560	550	490	8.95
増減額(B-A)	△800	490	460	410	
増減率(%)	△17.4	700.0	511.1	512.5	
(参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	4,633	△49	△59	△68	△1.28

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,100	370	400	380	6.75
今回発表予想(B)	11,000	1,500	1,500	1,500	27.41
増減額(B-A)	900	1,130	1,100	1,120	
増減率(%)	8.9	305.4	275.0	294.7	
(参考)前期実績 (2021年3月期)	9,781	△63	△33	△94	△2.00

## 2. 修正の理由

第2四半期連結業績につきましては、売上高は、主力の石炭事業部門における収益認識会計基準による調整等を主因として当初予想を下回る見込みですが、利益面では、石炭事業、新素材事業及び採石事業とも業績は堅調に推移しており、また豪州ワンボ炭鉱からの受取配当金が増加したことから、各段階損益は当初予想を上回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましても、各事業とも業績が回復傾向にあることに加え、ワンボ炭鉱の配当金も増加する見通しとなったことから、上記のとおり上方修正することといたしました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上